

SSH の暑い夏！～part1～

夏休み期間中に下記の取組を行いました！どのイベントもそれぞれ意欲的に取り組みました！

- ☀️ 八重瀬町×琉球大学 JST SOLVE for SDGs プロジェクト
「地域の環境のフシギを発見・科学するサマースクール 2022」
- ☀️ 令和 4 年度スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会
- ☀️ 高校文化祭 自然科学部門
- ☀️ 「OIST ツアー」代替授業
- ☀️ 「株式会社トリム」講話

- ☀️ 八重瀬町×琉球大学 JST SOLVE for SDGs プロジェクト
「地域の環境のフシギを発見・科学するサマースクール 2022」

この企画は、子供達が遊びや体験を通して八重瀬町の豊かな自然や生き物について学び、環境保全・地域課題解決への意識を求めることを目的として「八重瀬町×琉球大学 JST SOLVE for SDGs プロジェクト」が主催、NPO 法人おきなわ環境クラブが実施したものです。本校生徒は小中学生への補助員として参加し、自身の実験・観察に関する知識やスキル向上にも大いに役立たせる事ができました。台風接近の為日程変更があったにも関わらず多くの児童・生徒が参加しました。

- 8 月 6 日：「天然素材クチャを取りに行こう！・クチャのミクロの世界」
講師：新城竜一（総合地球環境学研究所教授/琉球大学理学部教授）
午前は沖縄の天然素材クチャの採取体験をし、午後は採取したクチャを顕微鏡で観察。
- 8 月 7 日：「洞窟探検に行こう！・溶ける石『石灰岩』」
講師：山内平三郎（沖縄鍾乳洞協会理事長）、新城竜一
午前は石灰石洞窟探検（ターガガマ）をし、午後は石灰石を溶かしたり鍾乳石の断面を観察。
- 8 月 27 日：「有孔虫の観察」
講師：藤田和彦（琉球大学理学部教授）
生きた有孔虫の観察。



【クチャを顕微鏡で観察】



【洞窟（ターダガマ）探検】



【有孔虫の観察】

～生徒の感想より～

- ・小・中学生と同じ目線で分かりやすいように実験などの補助をするのが少し難しかったです。
- ・小学生は意外としっかりしていて、皆指示通りにサマースクールを行っていた。
- ・実体顕微鏡の操作が難しいときに行動を言語化しながら教えることができた。
- ・今まで、わからなかった部分も実験等を通して知ることができたり、色々な知識も増えたりと今後の研究にいかせそうなスキルを多く学ぶことができた。